

環境省委託業務報告書

平成 15 年度 定点調査報告書

平成 16 年 3 月

財団法人 日本鳥類保護連盟

目 次

シギ・チドリ類調査	1
1. 調査目的	2
2. 調査期間および調査回数	2
3. 調査地点	2
4. 調査方法	2
5. 調査結果	4
コアジサシ調査	39
1. 調査目的	40
2. 調査期間および調査回数	40
3. 調査地点	40
4. 調査方法	40
5. 調査結果	42
引用文献	55
資料編	56

コアジサシ調査

1. 調査目的

全国に渡来するコアジサシの繁殖地の状況を調べ、コアジサシの主要な繁殖地とその現況を把握するとともに、保護を考える上での基礎資料を収集することを目的とする。

2. 調査期間および調査回数

コアジサシの繁殖期は一般に4月下旬～7月の期間である(清棲 1952)。この期間内に、2期に分けて調査を行った。調査時期は第1期が5月下旬～6月上旬、第2期が6月下旬～7月上旬とし、それぞれの調査の間は20日以上あけるようにした(図2-1)。これは、営巣数の重複カウントを極力避けるため、コアジサシの抱卵日数が約20日であることによる。なお、これらの指定調査期以外にも、可能な限り多くの調査を実施するよう努めた。

2003年								
5月			6月			7月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
第1期			← 20日間 →			第2期		
以上								

図2-1 コアジサシ定点調査期間

3. 調査地点

前年度までの調査地を参考に、今年繁殖が予想される埋立地や河川敷、砂浜などを調査地とした。また、今年になって繁殖が確認された場所も適宜調査地に加えた。今年度は宮城県から宮崎県までの54個所で現地調査を実施した(表2-1)。各調査地点の名称は、営巣地の地名や水系の名称をもとに定めた。

4. 調査方法

コアジサシの繁殖地内を任意に踏査し、巣数や雛数、成鳥数を数えた。巣を数える場合には、可能な限り卵数も数えたが、繁殖地の状況などにより困難な場合には巣数のみを数えた。また、繁殖地への立ち入り自体が困難な場合には、外部から抱卵姿勢をとっている個体数を数え、巣数とみなした。成鳥数のカウントには、必要に応じてカウンターを使用した。近年利用されなくなった繁殖地についても、状況によってはその後の確認調査を行い、現状を記録した。

現地の地況は国土地理院発行の1/25,000地形図をもとに、繁殖地の位置や周辺の環境、特記事項などを記入した。このほか、繁殖地の地況や環境の変化、繁殖を阻害する要因などについてアンケートを行い、情報を収集した。

表 2-1 2003年度コアジサシ定点調査地(現地調査)

No.	調 査 地	所 在 地
1	蒲生干潟	宮城県仙台市宮城野区蒲生(中野)
2	名取川河口(広浦)	宮城県名取市閑上
3	波崎漁港浚渫地(離れ島)	茨城県波崎町豊ヶ浜
4	波崎漁港浚渫地	茨城県波崎町豊ヶ浜
5	波崎漁港浚渫土台地	茨城県波崎町豊ヶ浜
6	鹿嶋市角折	茨城県鹿嶋市角折
7	鹿嶋市青塚	茨城県鹿嶋市青塚
8	神栖町	茨城県神栖町深芝
9	豊砂精神医療センター横	千葉県千葉市美浜区豊砂
10	豊砂仮設駐車場	千葉県千葉市美浜区豊砂
11	日石三菱千葉油槽所跡地	千葉県千葉市美浜区新港
12	東京電力構内	千葉県千葉市中央区蘇我町
13	相模大堰下流の中州	神奈川県厚木市岡田、海老名市社家
14	角田浜・越前浜	新潟県西蒲原郡巻町
15	加治川河口および海岸砂丘	新潟県北蒲原郡紫雲寺町
16	長潟(烏屋野潟公園を含む)	新潟県新潟市長潟
17	阿賀野川河口(新潟飛行場の北側)	新潟県新潟市松浜
18	信濃川上流(長岡)	新潟県長岡市中島ほか
19	黒部川河口中州	富山県黒部市荒俣
20	神通川中州	富山県富山市上轡田
21	川尻川河口	石川県田鶴浜町馬場町・川尻
22	天竜川・三峰川合流点	長野県伊那市小出島
23	長野市川中島鉄橋～村山橋(犀川・千曲川)	長野県長野市青木島・大豆・屋島・柳原
24	長良川中流 岩倉町	岐阜県岐阜市岩倉町
25	掛斐川中流	岐阜県大垣市深池
26	富士川河口	静岡県富士市松岡
27	田子の浦港	静岡県富士市鈴川
28	豊岡林野辺	静岡県磐田郡豊岡村野辺
29	浜北市中瀬(天竜川)	静岡県浜北市中瀬
30	豊田町中野戸(天竜川東名高速南)	静岡県磐田郡豊田町中野戸地先
31	豊田町池田	静岡県浜北市白鳥町
32	浜松市鶴見町(天竜川JR東海道線南)	静岡県浜北市鶴見町
33	掛塚橋北(天竜川)	静岡県磐田郡竜洋町
34	湖西市白須賀	静岡県湖西市白須賀
35	御前崎港	静岡県榛原郡御前崎町御前崎
36	新居町海岸	静岡県浜北市新居町
37	名古屋港稲永埠頭(10号地)	愛知県名古屋市港区潮風町
38	宮川河口	三重県伊勢市大湊町
39	広島市出島埋立地	広島県南区出島
40	余木崎海岸	香川県三豊郡豊浜町
41	加茂川河口	愛媛県西条市古川
42	室川河口	愛媛県西条市船屋
43	重信川出合(中流域)	愛媛県松山市一坪町
44	重信川河口	愛媛県松山市西垣生町
45	響灘埋立地	福岡県北九州市若松区響町
46	吉富漁港	福岡県築上郡吉富町小祝
47	菊池川(滑石漁港)	熊本県玉名市共和
48	熊本港	熊本県熊本市沖新町
49	余水埋立地	大分県中津市田尻
50	中津港	大分県中津市田尻崎
51	八坂川河口	大分県杵築市牛野
52	今津干拓	大分県中津市今津
53	宮崎市郡司分松崎海岸	宮崎県宮崎市郡司分
54	木崎浜海岸	宮崎県宮崎市熊野

(2) 営巣数

今年度の調査によって確認された営巣数の合計は 2,279 巣であった。各調査地の営巣数を表 2-2 に示した。今年度は第 1 期と第 2 期に分けて調査を実施したため、営巣数の算出はそれぞれの最大数の合計とした。指定期間以外の期日に調査を行った場合には、極力重複しないように 20 日以上の間隔を空けて巣数を加算した。この場合、放棄卵が巣内に残されていた場合を除いて、重複カウントされる可能性は低いと考えられる。一方、調査前に捕食された分や、調査後に産卵した分、繁殖の確認のみで営巣数が不明の場所があるので、実際の営巣数はさらに多いと考えられる。

100 巣以上が確認された場所は 8 地点であった。これらの繁殖地は、主に東海地方の海岸部や鹿島灘などに分布していた。最も営巣数が多かったのは千葉県の日石三菱千葉油槽所跡地で、421 巣が記録された。次いで愛知県の名古屋港稲永埠頭（10 号地）が 407 巣、静岡県豊田町中野戸が 264 巣、茨城県の波崎漁港浚渫土台地が 248 巣の順であった。

表 2-2 2003年における地点別コアジサシ営巣数

No.	調査地	調 査 回 数								合 計
		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	
1	波崎漁港浚渫地		8 (5.16)	17 (6.07)	9 (7.13)					34
2	波崎漁港浚渫土台地		68 (5.16)		150 (6.03)	30 (7.08)				248
3	神栖町奥野谷	18 (6.22)	9 (7.06)							27
4	茨城県鹿嶋市青塚地先	1 (6.08)								1
5	茨城県鹿嶋市角折地先	1 (6.08)								1
6	日石三菱千葉油槽所跡地	1 (5.27)								1
7	加治川河口および海岸砂浜		139 (6.25)	200 (7.03)	81 (7.20)					421
8	阿賀野川河口(新潟飛行場の北側)	6 (5.23)	33 (6.22)	9 (7.27)	16 (8.16)					58
9	信濃川上流(長岡)		5 (6.22)							11
10	掛斐川中流	40 (5.25)	10 (6.17)	30 (7.02)						40
11	神通川中州	3 (5.26)	4 (6.08)	5 (6.30)						40
12	富士川河口	41 (5.30)								12
13	掛塚橋北(天竜川)	1 (5.25)	2 (6.05)	1 (6.23)						41
14	浜松市庄和町(中開)	93 (5.22)	36 (6.04)	2 (6.09)						4
15	豊田町中野戸(天竜川東名高速南)	203 (6.06)	44 (6.23)	17 (7.02)						131
16	御前崎港	90 (6.23)	110 (6.27)	20 (7.21)						264
17	名古屋港稲永埠頭(10号地)	149 (5.28)	211 (6.11)	36 (6.21)	11 (7.07)					220
18	響灘埋立地	34 (5.25)	124 (6.14)	4 (7.05)						407
19	菊池川(滑石漁港)	32 (6.03)	41 (6.04)	44 (6.27)	38 (7.07)					162
20	熊本港	1 (6.04)	1 (6.27)							155
21	中津港		2 (6.02)							2
22	木崎海岸			2 (6.15)		1 (7.13)				5
23	宮崎市郡司分松崎海岸			42 (6.23)	45 (7.08)					87
	合計			18 (6.19)	7 (7.08)					25
										2,279

()内は調査日

5. 調査結果

(1) 繁殖地の分布

調査の結果、図 2-2 に示す 23 個所で繁殖が確認された。この繁殖確認は、全て現地調査によるものであった。各地点における現地調査の結果を資料編に示した。

繁殖地の中で最も北方に位置しているのは新潟県の加治川河口および海岸砂浜 ($38^{\circ} 12' N$ 、 $139^{\circ} 18' E$)、最も南方に位置しているのは宮崎県の宮崎市郡司分松崎海岸 ($31^{\circ} 49' N$ 、 $131^{\circ} 29' E$) であった。

繁殖地のほとんどは沿岸部もしくはそれに近い地域に分布していた。遠州灘沿岸などの海岸付近には比較的多くの繁殖地が分布していた。内陸部での繁殖地は少なく、新潟県の信濃川上流 (長岡)、富山県の神通川中州、岐阜県の長良川中流域から報告されたのみであった。

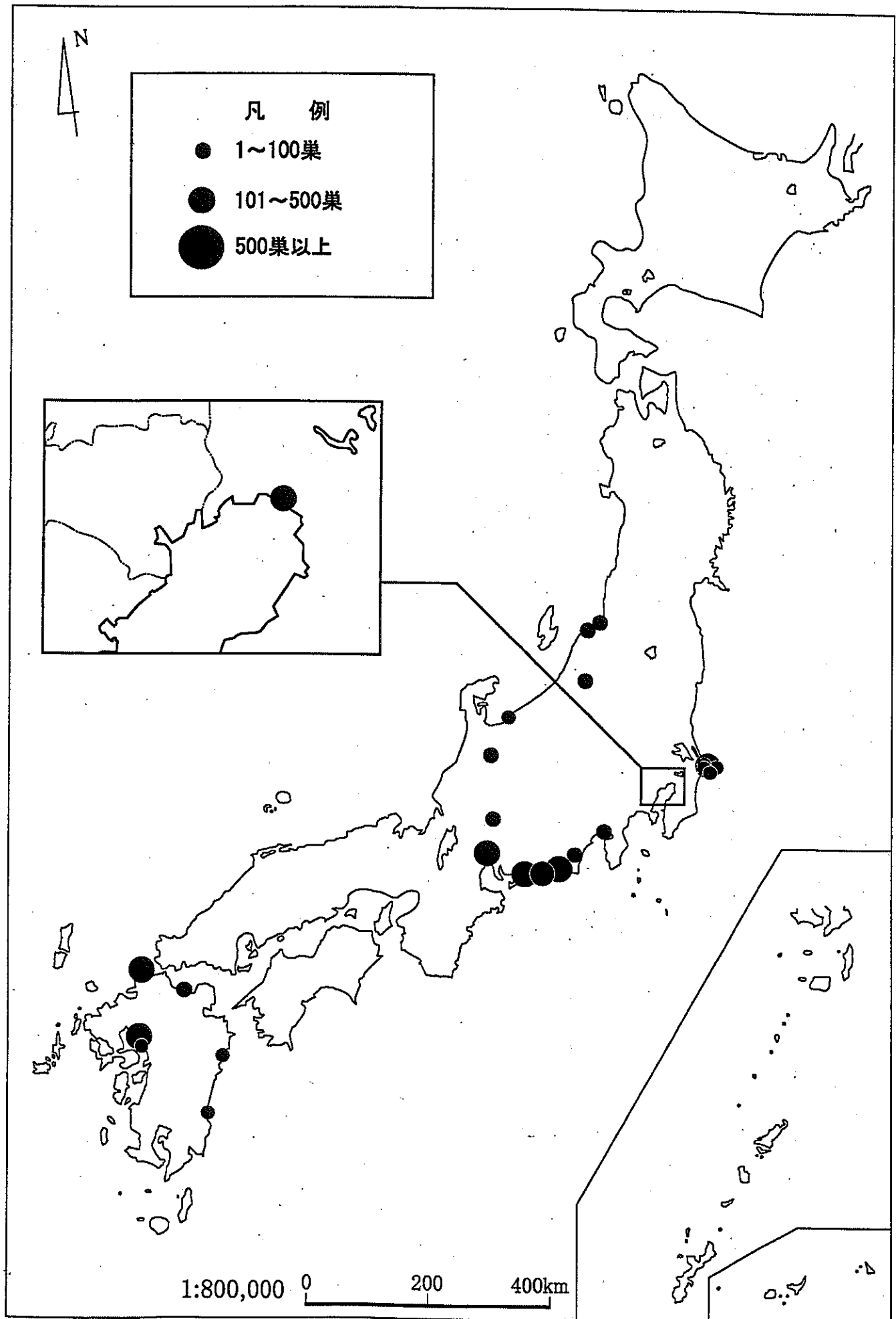


図2-2 コアシサシの繁殖分布と営巣規模

(2) 営巣数

今年度の調査によって確認された営巣数の合計は 2,279 巣であった。各調査地の営巣数を表 2-2 に示した。今年度は第 1 期と第 2 期に分けて調査を実施したため、営巣数の算出はそれぞれの最大数の合計とした。指定期間以外の期日に調査を行った場合には、極力重複しないように 20 日以上の間隔を空けて巣数を加算した。この場合、放棄卵が巣内に残されていた場合を除いて、重複カウントされる可能性は低いと考えられた。一方、調査前に捕食された分や、調査後に産卵した分、繁殖の確認のみで営巣数が不明の場所があるので、実際の営巣数はさらに多いと考えられた。

100 巣以上が確認された場所は 8 地点であった。これらの繁殖地は、主に東海地方の海岸部や鹿島灘などに分布していた。最も営巣数が多かったのは千葉県の日石三菱千葉油槽所跡地で、421 巣が記録された。次いで愛知県の名古屋港稲永埠頭（10 号地）が 407 巣、静岡県豊田町中野戸が 264 巣、茨城県の波崎漁港浚渫土台地が 248 巣の順であった。

(3) 繁殖地の立地条件

今年繁殖が確認された 23 地点と繁殖は確認されなかったが調査を実施した 25 地点について、繁殖地の状況をアンケートにからまとめた。アンケートが未記入であっても、地形図等から読み取ることのできる情報については補足し、集計に加えた。

a. 繁殖地の地形

今年度は繁殖が確認された 23 地点から回答が得られた。繁殖地の環境を砂浜海岸や河川敷などの自然地形と造成地のような人工地形に区分し、それぞれの占める割合を図 2-3-1 に示した。

自然地形と人工地形の割合を比較すると、造成地などの人工地形が 11 地点 (45.7%) で、全体の約 1/2 を占めた。本来、コアジサシは自然地形の裸地を利用して繁殖していたが、現在では造成地に大きく依存していると言えた。自然地形は 13 地点で、全体の 54.3% を占めた。内訳は砂浜海岸が 7 地点 (30.4%) と最も多く、次いで河川中州が 4 地点 (15.2%)、河川敷が 2 地点 (8.7%) の順であった。

今年度は繁殖が確認されなかった 24 地点から回答が得られ、図 2-3-2 に示した。

自然地形と人工地形の割合を比較すると、造成地などの人工地形が 4 地点 (41.7%) で、全体の約 1/3 を占めた。自然地形は 11 地点で、全体の 41.7% を占めた。内訳は河川中州が 9 地点 (35.4%) と最も多く、次いで砂浜海岸が 2 地点 (6.3%)、河川敷が 0 地点 (0.0%) の順であった。

繁殖を行っている地点と行っていない地点を比較すると、前者は後者より砂浜海岸の割合が高く、後者は前者より河川中州の割合が高かった。

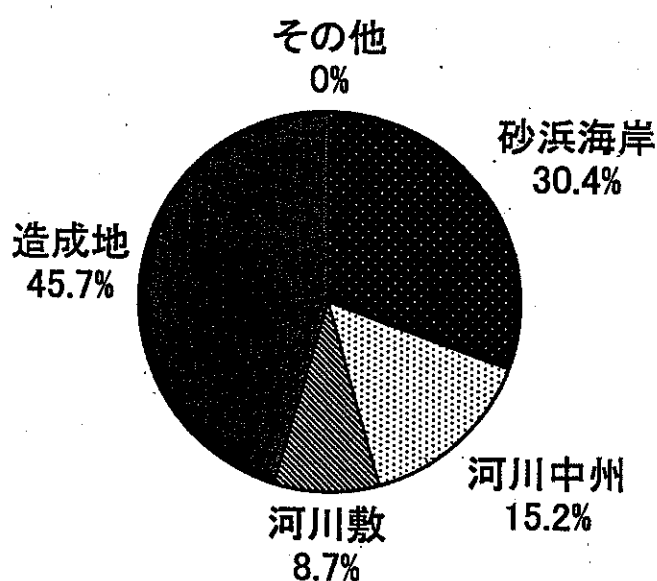


図 2-3-1 地形別にみたコアジサシの営巣地の割合

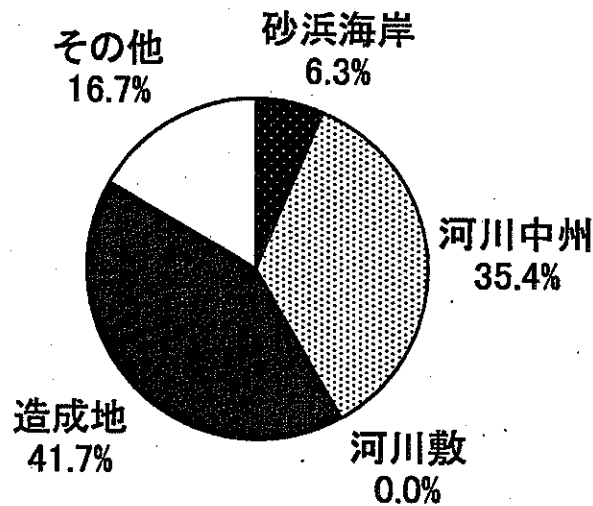


図 2-3-2 地形別にみた繁殖が確認されなかった調査地点の割合

b. 採食場所からの距離

繁殖地から水辺環境（河川、海域など）までの最短距離を算出し、図 2-4-1 に示した。今年度は 21 地点から回答が得られた。このうち 19 地点（90.5%）の繁殖地は水辺から 100m 以内に位置しており、繁殖地と水辺環境がほとんど隣接していた。河川敷や海岸のようにもともと水辺に位置する場合だけでなく、造成地の場合にもほとんどが水辺から 100m 以内の位置にあった。それよりも水辺が遠方にある例は少なく、100～200m が 0 地点（0.0%）、300～400m が 0 地点（0.0%）、400～500m が 0 地点（0.0%）、500m 以上離れている場所が 2 地点（9.5%）であった。

繁殖は確認されなかったが調査を実施した 12 地点については、図 2-4-2 に示した。7 地点（21.2%）の繁殖地は水辺から 100m 以内、100～200m が 2 地点（6.1%）、300～400m が 0 地点（0.0%）、400～500m が 0 地点（0.0%）、500m 以上離れている場所が 2 地点（6.1%）であった。

繁殖を行っている地点と行っていない地点を比較すると、後者は前者より 100m から 400m までの距離の例数が多かった。

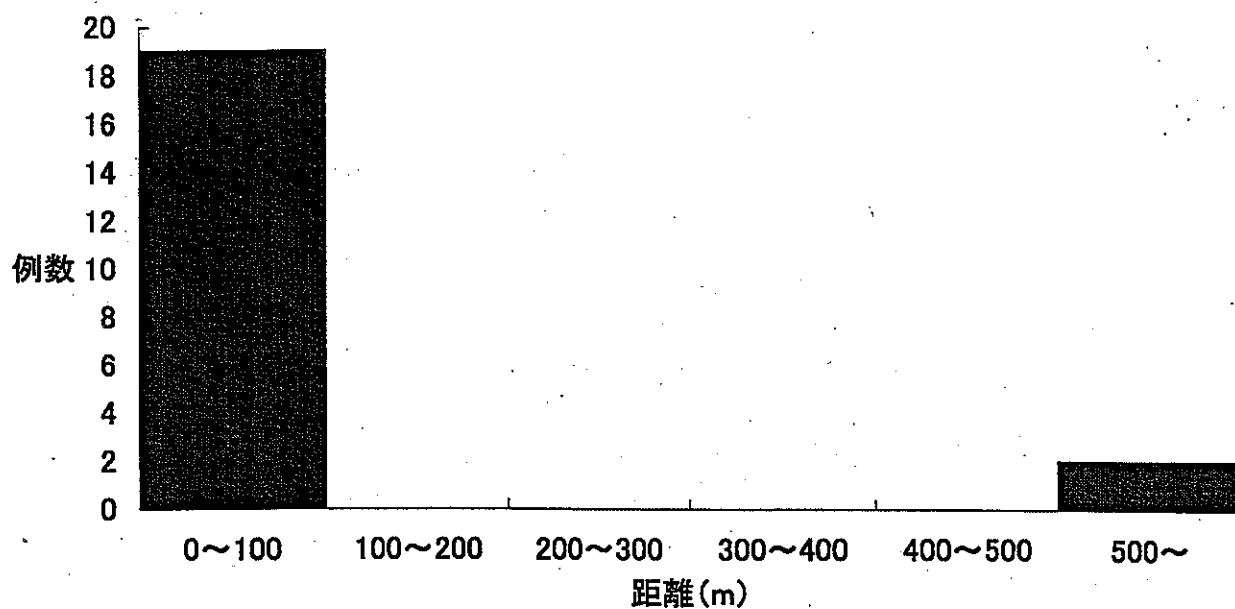


図 2-4-1 コアジサシの繁殖地から最寄りの水域までの距離

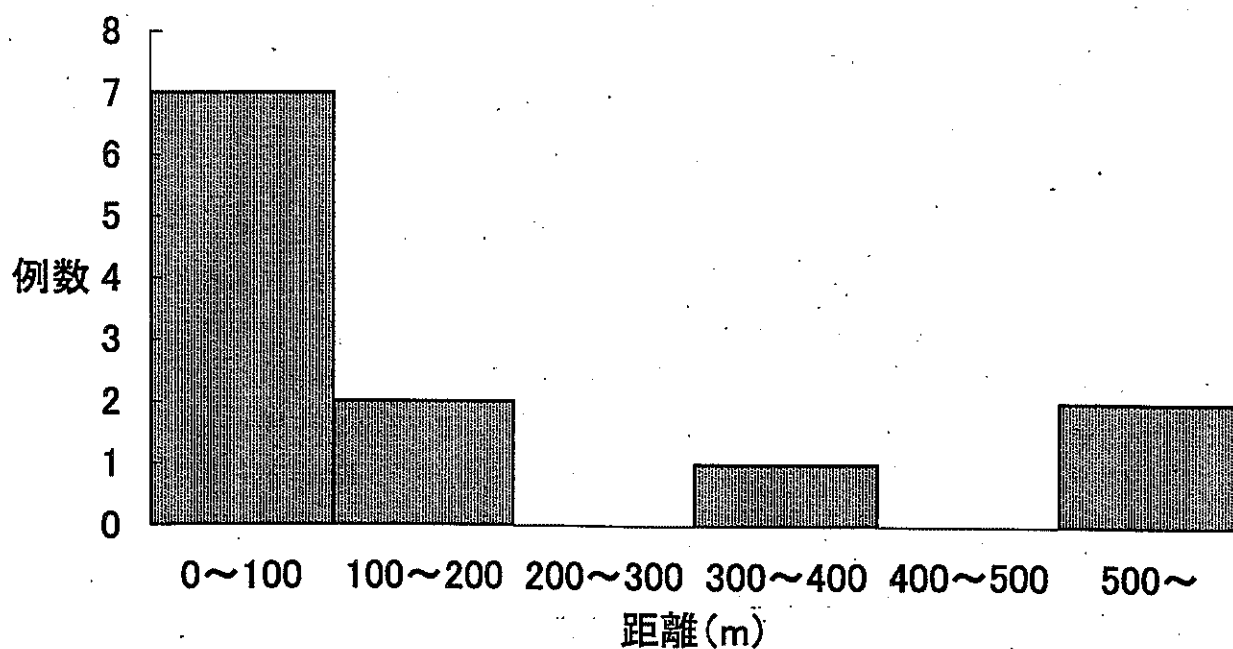


図 2-4-2 繁殖が確認されなかった調査地から最寄りの水域までの距離

(4) 繁殖地の継続年数

各地で繁殖が継続している年数を調査し、図 2-5-1 に示した。今年度は 15 地点から回答が得られ、このうち不明と回答した 1 地点を除く 14 地点について集計した。繁殖継続年数が 5 年以下の場所が 9 地点(64.3%)と最も多く、このうち 6 地点(42.9%)は 2003 年に初めて繁殖が確認された場所であった。6~10 年継続して利用している場所は 1 地点(7.1%)あり、10 年以上の長期にわたって継続しているのは 4 地点(28.6%)であった。

継続年数を人工地形と自然地形ごとに区分すると、図 2-6-1 のようになった。繁殖継続年数が 10 年以上の長期にわたって継続している場所は自然地形であることが示された。

各地で過去に繁殖が継続していた年数を調査し、図 2-5-2 に示した。今年度は 33 地点から回答が得られ、このうち不明と回答した 14 地点を除く 19 地点について集計した。繁殖継続年数が 5 年以下の場所が 10 地点(52.6%)と最も多かった。6~10 年継続して利用している場所は 6 地点(36.8%)あり、10 年以上の長期にわたって継続しているのは 2 地点(10.5%)であった。

継続年数を人工地形と自然地形ごとに区分すると、図 2-6-2 のようになった。繁殖継続年数が 10 年以上の長期にわたって継続している場所は自然地形であることが示された。

繁殖を行っている地点と行っていない地点を比較すると、前者は後者より 10 年以上前から繁殖している地点の例数が多かった。また、形成要因別にみた継続年数の割合では、繁殖を行っている地点と行っていない地点を比較すると、前者は後者より 6 年から 10 年前の地点が人工地形である割合が高かった。

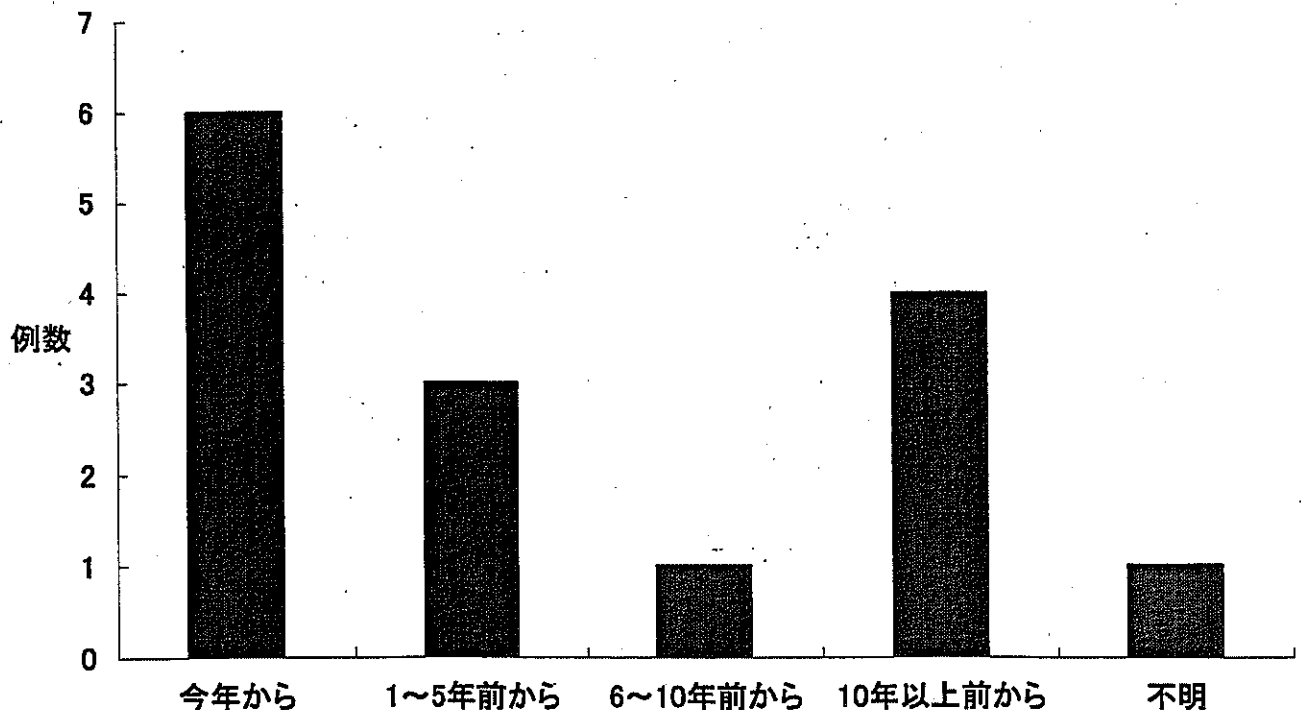


図 2-5-1 繁殖地の継続年数

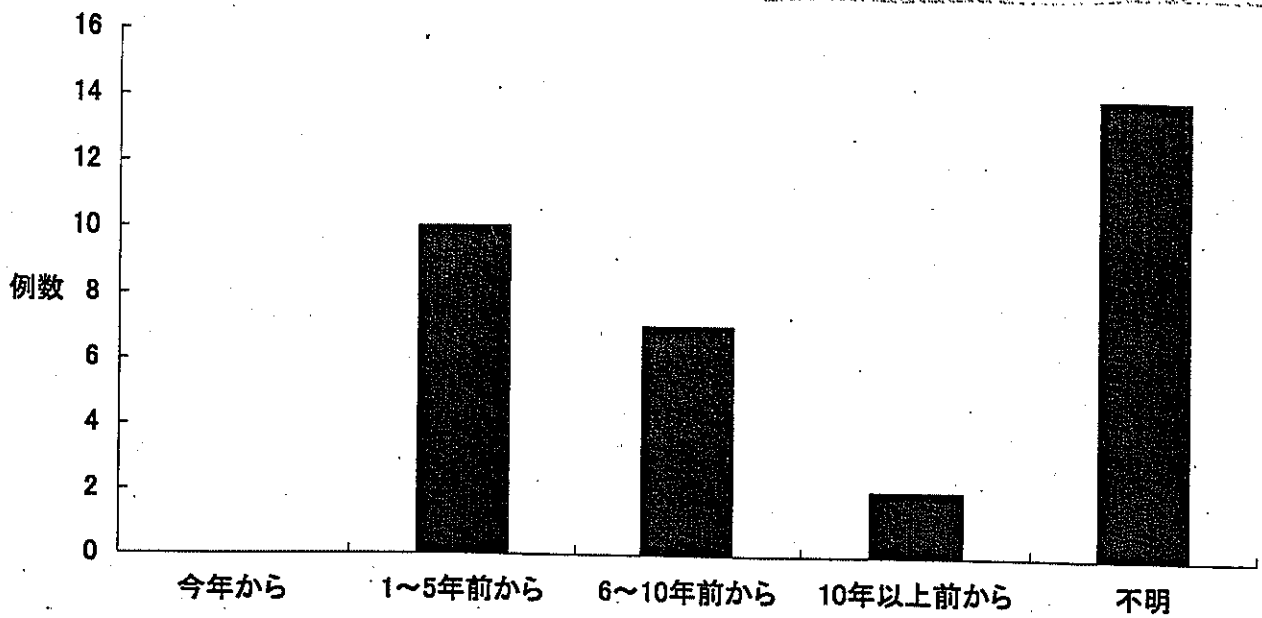


図 2-5-2 昨年まで繁殖を行っていた地点の繁殖継続年数

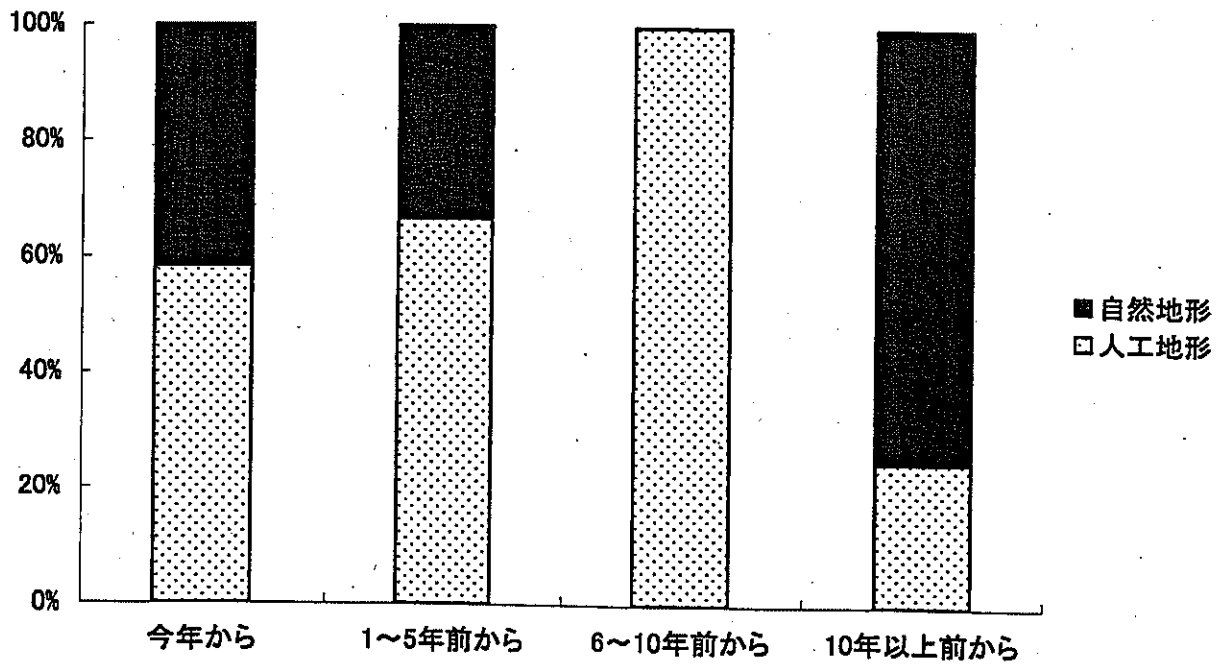


図 2-6-1 繁殖地の形成要因別にみた継続年数の割合

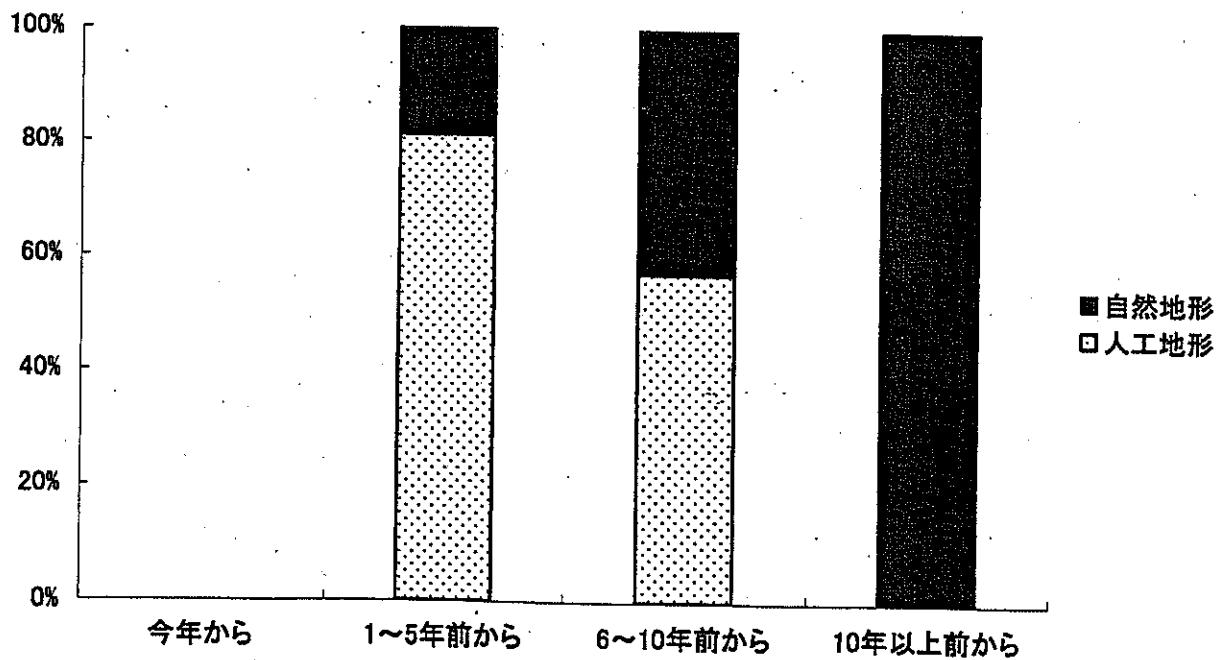


図 2-6-2 昨年まで繁殖を行っていた地点の形成要因別にみた継続年数の割合

(5) 繁殖阻害要因

今年度に繁殖が確認された地域の中で、繁殖を阻害する要因あるいは繁殖失敗に至った要因を図 2-7-1 に示した。今年度は 23 地点から 40 例の回答が得られた。

人為的な要因としては、営巣地への人の侵入と造成工事が考えられる。人の侵入が繁殖阻害要因と報告されたのは 9 例 (11.3%) であった。また造成工事が繁殖阻害要因と報告されたのは 7 例 (8.8%) であった。

自然の要因は 24 例から報告された。最も多いのが捕食者によるもので、10 例 (12.5%) が報告され、捕食者がコアジサシの繁殖に大きく影響していると考えられた。特に、カラス類とともに都市近郊でも繁殖が確認されているチョウゲンボウが、コアジサシの捕食者となっていることが推察された。そのほかの自然要因としては、増水によりコロニーが冠水するケースが 7 例 (8.8%) 報告された。特に河川にある繁殖地では、梅雨時の増水で水没すること多かった。このほか、草本類が繁茂することにより、裸地が確保できなくなった場所が 6 地点 (7.5%) から報告された。

今年度に繁殖が確認されなかった地域の中で、繁殖を阻害する要因を図 2-7-2 に示した。今年度は 25 地点から 40 例の回答が得られた。

人為的な要因としては、営巣地への人の侵入と造成工事が考えられる。人の侵入が繁殖阻害要因と報告されたのは 6 例 (7.5%) であった。また造成工事が繁殖阻害要因と報告されたのは 8 例 (10.0%) であった。

自然の要因で最も多かったのが増水によりコロニーが冠水するケースであり 9 例 (11.3%) が報告された。特に河川にある繁殖地では、梅雨時の増水で水没すること多かった。そのほかの自然要因としては、捕食者によるものが 8 例 (10.0%) が報告され、このほか、草本類が繁茂することにより、裸地が確保できなくなった場所が 8 例 (10.0%) から報告された。

繁殖を行っている地点と行っていない地点を比較すると、前者は後者より捕食者と人の侵入の例数が多く、後者は前者より草本類の繁茂と冠水の例数が多かった。

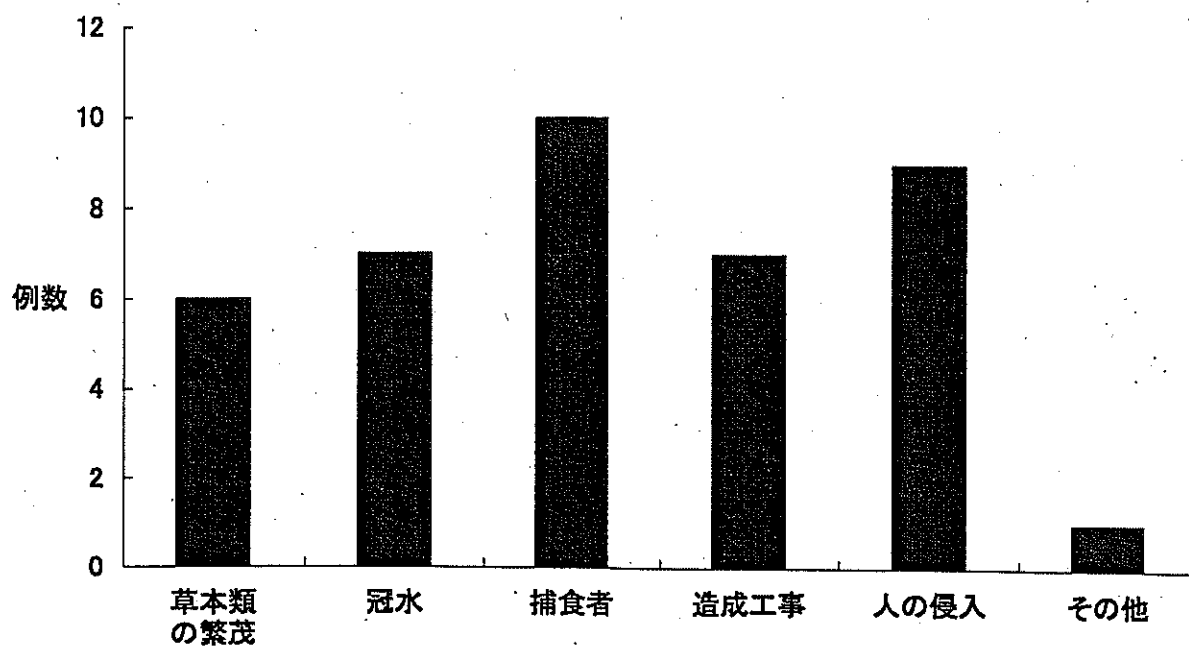


図 2-7-1 コアジサシの繁殖阻害要因

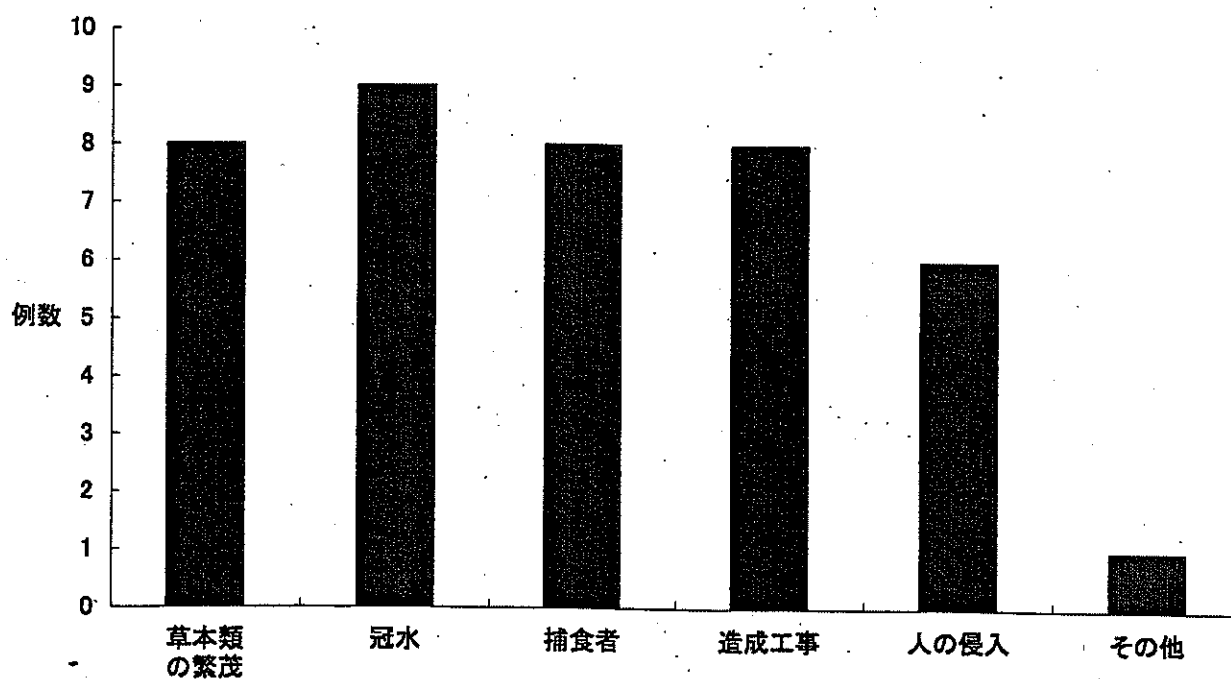


図 2-7-2 コアジサシの繁殖阻害要因

引用文献

- 環境庁自然保護局野生生物課, 1997. シギ・チドリ類渡来地目録. 環境庁自然保護局野生生物課, 東京.
- 清棲幸保, 1952. 日本鳥類大図鑑Ⅲ. 講談社, 東京.

資 料 編

コアジサシ現地調査票

調査地名: 蒲生干潟

調査期日	5月18日	6月8日	6月22日	7月15日	
開始時間	10:00	10:00	10:00	10:00	
終了時間	12:00	12:00	12:00	12:00	
天候, 風		晴	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数			5	1	
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個体数の合計			5	1	

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項			魚を与える求愛行動が2番い見られた		
昨年との環境の変化					

調査地名: 蒲生干潟

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[わからない]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 名取川河口(広浦)

調査期日	6月8日	6月14日			
開始時間	9:15	11:00			
終了時間	10:30	12:30			
天候、風	曇り、弱風	薄曇り、弱風			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	15	112			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	15	112			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巣数の合計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	特に大きな変化なし				

調査地名：名取川河口(広浦)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[7年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[80]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・レクリエーション(四駆等)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[たぶん繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[蒲生海岸、今年、数番繁殖成功]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 波崎漁港浚渫地(離れ島)

調査期日		5月5日	6月16日			
開始時間		9:00	9:00			
終了時間		9:30	9:30			
天候、風			くもり			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	60	54			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	60	54			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巢 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	去年7月7日調査 時に似て流木に より砂地が荒れて いて状況悪い	繁殖地を浚渫台 地に移動した模 様			
昨年との環境の変化	例年水路を渡し舟で渡り調査してきたが、水路走行が禁止されかもめ公園より望遠 鏡で観察。鳥の数も少なく砂地全体に流木が目立つ。				

調査地名：波崎漁港浚渫地(離れ島)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[10年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[500]m 水系名[鹿島灘

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[増水による水没、高波にあらわれる

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[わからない

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[波崎海水浴場西側浚渫台地

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 波崎漁港浚渫地

調査期日		5月5日	5月16日	6月7日	7月13日	
開始時間		10:00	9:00	9:00	14:30	
終了時間		10:30	10:00	10:00	15:30	
天候、風				曇り、北風	曇り	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	300	150	65	87	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	300	150	65	87	
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵		5	3	2	
	2卵		3	7	5	
	3卵			7	2	
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛			1		
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計		8	17	9	
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		月曜日から土曜 日まで作業が行 われ環境が悪化		ハジロクロハラア ジサシ 6/1オオアジサシ	キアシシギ2 イソシギ1 アジサシ7 6/14ハジロクロハ ラアジサシ2 ベニアジサシ2	
昨年との環境の変化		昨年コロニーを形成した台地は深さ約10cm奥行き40cm位に掘りおこされその脇に 水溜り(10m×20m)ができており、一方の浚渫台地に大半が移動したようだ。				

調査地名：波崎漁港浚渫地

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸・造成地]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[浚渫土を置いている]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[1年前]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[500m]m 水系名[鹿島灘]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[波崎海水浴場西側浚渫台地]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 波崎漁港浚渫土台地

調査期日		5月5日	5月16日	5月25日	6月3日	7月6日
開始時間		9:00	9:00	9:00	9:00	9:00
終了時間		11:30	11:30	12:00	12:00	12:00
天候、風				晴、北風	晴、北風	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	100	150	350	410	370
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)				28	5
	個 体 数 の 合 計	100	150	350	438	375
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵		21		31	7
	2卵		20		90	16
	3卵		26		27	2
	その他		4卵1		4卵2	
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛				18	
	1卵2雛				6	
	2卵1雛				4	
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					1
	2雛					2
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計		68		150	30
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項			早朝7時頃見に行くとアジサシが1万超の数で飛翔	保護するため進入禁止看板10本、避難用ブロック40個設置	シロチドリ 1卵1巢 2卵1巢 3卵2巢	台地の上を犬を連れて散歩する人がいた。カラスによる被害が多い
昨年との環境の変化		昨年まで海岸平地だったが、波崎新港浚渫土を設置する場所として茨城県鹿島港湾事務所が70m×110mと70m×140mほどの2箇所の台地をつくる、この台地は2006年頃まで置く。				

調査地名：波崎漁港浚渫土台地

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[・造成地

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[新漁港浚渫土による造成地

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[今年から

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[50m]m 水系名[鹿島灘

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[人のいたずら、レクリエーション(四駆等)、捕食者

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 茨城県神栖町

調査期日		6月22日	7月6日	7月19日	8月3日	8月17日
開始時間		14:15	13:30	14:00	15:20	14:20
終了時間		14:32	14:00	15:30	15:33	14:30
天候、風		晴、微風	くもり、東の風	くもり	晴、南の風	くもり、東の風
個 体 数 内 訳	成鳥の数	20	20	6	1	
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）		2	3	1	
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）	20	1	2		
	個 体 数 の 合 計		23	11	2	
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢	5	4			
	1卵	2	1			
	2卵	2	1			
	3卵	1	2			
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他	卵無し13	卵無し5			
	巢 数 の 合 計	18	9			
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵（放棄された卵数）					
	その他・不明					
特記事項		コチドリ3羽 1巣3卵が1 14:30～15:00チヨ ウゲンボウ1羽飛 来	コチドリ3羽 1巣3卵が1	外側からの観察 天気悪く気温低い	シロチドリ4羽 コチドリ2羽	気温21℃
昨年との環境の変化		昨年はなかった掘り込まれた凹と盛り土地が出来た。				

調査地名: 茨城県神栖町

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[本年度初

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[10]m 水系名[鹿島灘

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[レクリエーション(四駆等)・捕食者(ハシブトガラス)・海水浴場区域

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[特になし

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 茨城県鹿嶋市青塚地先

調査期日		6月8日	6月22日			
開始時間		15:30	17:30			
終了時間		15:40	17:40			
天候、風		くもり	晴、微風			

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計					

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣	1				
	1卵	1				
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計		1			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)	1				
	その他・不明					

特記事項	シロチドリ2 成鳥みえず、放棄 の様子	放棄、消滅			
昨年との環境の変化	昨年と環境の変化はない				

調査地名: 茨城県鹿嶋市青塚地先

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[不明・1997年から確認

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[鹿島灘

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[レクリエーション(四駆等)

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[特になし

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：茨城県鹿嶋市角折地先

調査期日	6月8日	6月22日			
開始時間	15:00	17:00			
終了時間	15:15	17:15			
天候、風	くもり	晴、微風			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	3			
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）				
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）				
	個体数の合計	3			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣	1			
	1卵				
	2卵	1			
	3卵				
	その他				
	卵と雛がいる巣				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巣				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
	巣数の合計	1			

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵（放棄された卵数）				
	その他・不明				

特記事項	シロチドリ6 幼鳥1	成鳥見えず、コロ ニーが少数であつ たため四駆等によ り繁殖途中で放 棄、消滅			
昨年との環境の変化	昨年と環境の変化はない				

調査地名：茨城県鹿嶋市角折地先

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[今年から]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[鹿島灘]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(四駆等)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[特になし]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:千葉市中央区東京電力構内

調査期日	5月9日	5月21日	6月4日	6月20日	7月3日
開始時間	9:45	10:25	10:21	9:35	9:45
終了時間	10:20	11:20	11:18	10:25	10:40
天候, 風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数	2	2		3	2
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)				3	2
	個体数の合計	2	2			

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巣数の合計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	確認された成鳥は通過のみで、繁殖は確認できなかった。				

調査地名：千葉市中央区東京電力構内

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地(保護区)]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[2001年頃から]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[20]m 水系名[東京湾]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス、チョウゲンボウ、ネコ)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 日石三菱千葉油槽所跡地

調査期日	5月27日	6月25日	7月3日	7月20日	8月6日
開始時間	13:45	10:50	13:10	16:30	18:20
終了時間	14:05	11:10	13:45	17:05	19:15
天候、風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数	6	274	503	1558	12
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)			3	37	
	個体数の合計	6	274	506	1595	12

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計		1	139	200	61

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
------	--	--	--	--	--

昨年との環境の変化	調査のために立ち入ることが出来ず、外部から個体数及び抱卵している個体をカウントした。ヒナは孵化したが、幼鳥は育たなかった。 チョウゲンボウ及びネコの捕食によると考えられる。
-----------	---

調査地名：日石三菱千葉油槽所跡地

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分ければお書き下さい。
[油槽所跡]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[2002年から]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[20]m 水系名[東京湾(千葉港)]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス、チョウゲンボウ、ネコ)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[検見川の浜(千葉市美浜区)]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 千葉市美浜区豊砂精神医療センター

調査期日	4月29日	5月14日	7月30日	8月9日	
開始時間	8:45		20:00	20:35	
終了時間	8:50		20:15		
天候, 風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数	2	3	3	40	
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	2	3	3	40	

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
			夜、通過個体	夜、ねぐら	

昨年との環境の変化	上記日程以外にも4~8月に30回の調査を行ったが、繁殖は確認できなかった。				
-----------	---------------------------------------	--	--	--	--

調査地名：千葉市美浜区豊砂精神医療センター

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地(仮設駐車場)

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[1998年から

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[100]m 水系名[東京湾

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[その他(人の立ち入り)

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 千葉市美浜区豊砂仮設駐車場

調査期日	7月30日	8月12日	8月13日	8月21日	9月2日
開始時間	19:55	19:45	22:10	18:40	20:12
終了時間	20:00	21:10		19:40	20:15
天候、風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	5	4380	4200	3000	67

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
	ねぐら	ねぐら	ねぐら	ねぐら	ねぐら
昨年との環境の変化	4~7月下旬まで飛来せず、繁殖もしなかった。 7/30から夜間飛来するようになり、ねぐらが形成された。				

調査地名: 千葉市美浜区豊砂仮設駐車場

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地(仮設駐車場)]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[1998年から]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[800]m 水系名[東京湾]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス)、その他の人の立ち入り]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 相模川大堰人工の中州

調査期日		5月7日	5月21日	6月8日	6月18日	6月28日
開始時間		9:00	9:00	5:30	6:40	13:00
終了時間		9:30	10:00	6:30	7:20	13:40
天候、風		くもり	くもり	くもり	晴	くもり
個 体 数 内 訳	成鳥の数	85	188	173	170	100
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				25	22
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)			7	6	6
	個体数の合計	85	188	180	201	128
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣	0	0	0	0	0
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他(4卵)					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計	0	0	0	0	0
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		中洲上空を飛び 回っている地上に 降りない	2,3羽を除き全数 降りている。巣の 場所取りでもして いるのか?	巣の近くで幼鳥が 歩いている。	幼鳥は成鳥と一 緒に飛んでいるの が少なく、下に降 りている。	成鳥が魚をくわえ て地上にいる幼 鳥に近くに来て見 せるだけで与えな い、飛ぶのを促し ているのか?
昨年との環境の変化 メモ		① 昨年は中洲の1m位横に石が見えるくらいの中洲があり飛べるようになった幼鳥の溜まり場になっていたが、今年は、幼鳥は群れで飛ぶこともなく何回見に来てもしナの群れが見られなかった。飛べるようになるとすぐにどこかへ行ったのではないかとがって今年は幼鳥の詳しい数がつかめなかった。 ②				

調査地名：相模川大堰人工の中州

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[河川の土砂

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約5年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(カラス、チョウゲンボウ)・草本類の繁茂・増水による水没

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 角田浜・越前浜

調査期日		5月17日	6月15日	7月26日		
開始時間		9:00	9:00	13:00		
終了時間		11:20	11:20	14:30		
天候、風		晴・弱風	曇・中風	晴・弱風		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	12	16	26		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	12	16	26		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢	0	0	0		
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢数の合計		0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	例年通り飛来は するが、営巣はし ない	例年通り飛来は するが、営巣はし ない	例年通り飛来は するが、営巣はし ない		
昨年との環境の変化	昨年(それ以前から)同様、今年とも繁殖する可能性は極めて少ないが、現在、越前 浜と赤塚砂地33.5haを造成地(果樹園と鶏肉、鶏卵養鶏場の予定)として作業中で あり、一時的に繁殖する可能性もあるので期待している。現在は角田浜の車側にあ るラムサール登録地佐潟があるので、そこへ探餌に飛来している。(10~28羽)				

調査地名: 角田浜・越前浜

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約31年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事・砂取り・海岸浸食

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 加治川河口(次第浜～藤塚浜)

調査期日		5月23日	6月22日	7月27日	8月16日	
開始時間		9:00	13:00	13:30	9:50	
終了時間		10:50	15:20	15:10	11:30	
天候、風		晴 中風	曇 弱風	晴 中風	晴 中風	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	48	298	106	118	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)			21	31	
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)			19	6	
	個体数の合計	48	298	146	155	
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵		6			
	2卵		10			
	3卵		12			
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛		1			
	1卵2雛		3			
	2卵1雛		1			
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛			1		
	2雛			5		
	3雛			3		
	その他					
	その他				16	
	巢数の合計		33	9	16	
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		これから飛来数 が増加すると判 断した	期待したが海岸 の環境が悪くダ メ	鳥の半数は他 へ移動、北上し たと思われる	巣立ちしたのは 50羽位と思われ た	
昨年との環境の変化		本年度は最盛期300羽余飛来したが、砂浜に流木、ポリその他のごみが山となって 流れ着いており、営巣数が少なかった。昨年建設された風力発電所の影響はほとん どないと思われた。				

調査地名：加治川河口(次第浜～藤塚浜)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約14年前]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[加治川(2級河川)]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[流木、ゴミの山]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：長潟（鳥屋野潟公園を含む）

調査期日	5月17日	6月15日	7月26日		
開始時間	13:00	13:00	8:00		
終了時間	14:30	14:30	10:20		
天候、風	晴 弱風	曇 中風	晴 弱風		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	12	9	17		
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）					
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）					
	個体数の合計	12	9	17		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢数の合計	0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵（放棄された卵数）					
	その他・不明					

特記事項					
	鳥屋野潟に捕食のために飛来するだけ	鳥屋野潟に捕食のために飛来するだけ	鳥屋野潟に捕食のために飛来するだけ		
昨年との環境の変化	ワールドサッカー会場のピックスワンも完成し、さらに県営野球場も2,3年後に建設の予定であり、コアジサシは繁殖地は消滅した。しかし、鳥屋野潟があるので、餌場として10～20羽位飛来する程度である。				

調査地名：長潟(鳥屋野潟公園を含む)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

]m

水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は無い

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:阿賀野川河口(新潟飛行場の北側)

調査期日		5月23日	6月22日	7月27日	8月16日	
開始時間		15:30	8:00	9:00	17:50	
終了時間		17:30	10:20	11:10	21:10	
天候, 風		曇 中風	曇 弱風	晴 中風	晴 中風	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	18	25	48	41	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)		10	18	29	
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)		6			
	個体数の合計	18	41	66	70	
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵		2			
	2卵	6				
	3卵		3			
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他			18		
	その他					
	巣数の合計	6	5			
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥			1	3	
	雛					
	卵(放棄された卵数)		1	3		
	その他・不明					
特記事項		例年通りの数と思 われた	繁殖に入る	ほとんど巣立ち状 態であった	ねぐらりの状態 を観察した	
昨年との環境の変化		この場所はかつて(30年前くらいから継続営巣中)新潟県一のコロニーであったが、 飛行場の拡張工事等により少なくなった。例年バンダーが30から40羽標識している 場所である。今回は再開調査でありねぐらりも調査した。(本種のねぐらは海岸砂 浜である)。				

調査地名：阿賀野川河口（新潟飛行場の北側）

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川敷、砂浜海岸]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約30年前]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[10]m 水系名[阿賀野川(1級河川)]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(チョウゲンボウ)]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 信濃川上流(長岡市・越路町)

調査期日	5月30日	6月17日	7月2日	7月18日	
開始時間	12:30	14:00	10:00	15:00	
終了時間	16:30	16:30	12:00	16:50	
天候, 風	晴 弱風	曇 中風	曇 弱風	晴 中風	

個 体 数 内 訳	成鳥の数	30	25	60	10	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	30	25	60	10	

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵			10		
	2卵		10	10		
	3卵			10		
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計	0	10	30		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	飛来数が少ない		営巣場所は調査 地区信濃川No.2 に移動していた。		
昨年との環境の変化	昨年まで繁殖していた中州は(昨年は大雨のため流れた)雑草が多くなり繁殖に適さなくなった。そのためこれまで上流の越路橋の下の中州に60位が営巣したがこれは卵をハシボソガラスに捕食されてしまった。				

調査地名：信濃川上流(長岡市・越路町)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州、河川敷]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約22年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[信濃川(1級河川)]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[増水による水没、草本類の繁茂]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[越路町の方に移動]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:神通川中州

調査期日		5月26日	6月8日	6月30日	7月20日	
開始時間		14:40	15:30	10:00	10:00	
終了時間		15:40	17:00	10:40	10:20	
天候、風		晴れ	晴れ	曇り	曇り	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	18	19	19	0	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)		3	2		
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)		2	2		
	個体数の合計	18	24	23	0	
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	1	1	1		
	2卵	2	2	1		
	3卵			1		
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛		1	1		
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛			1		
	3雛					
	その他					
	その他					
巢数の合計		3	4	5		
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛			1		
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		(1)飛来数(成鳥羽)は昨年より少ない。 (2)アユ釣り解禁後、人的被害が気になる。 成鳥羽の姿、全く確認できない。				
昨年との環境の変化		飛来数は昨年より21羽程度減少している。 今年度は、梅雨末期の洪水による被害もなく、孵化したヒナはほぼ育ったものと思わ れる。				

調査地名：神通川中州

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分ければお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[5]m 水系名[富山湾]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[増水による水没・鮎つり・人のいたずら]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[黒部川河口]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 黒部川河口・中州

調査期日		5月21日	6月8日	6月30日	7月20日	
開始時間		11:00	10:00	12:40	12:00	
終了時間		11:20	10:20	13:00	12:10	
天候、風		晴れ	晴れ	曇り	曇り	

個 体 数 内 訳	成鳥の数	14	6			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	14	6			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢数の合計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	成鳥が昨年より大幅に減少 隣接の河川などを調査及び、県自然保護課関係者に尋ねたが繁殖地は見つからなかった
昨年との環境の変化	繁殖のため今年も成鳥が飛来したが、雷解けのため水位が高く河口の中州が水没、繁殖をしなかった。来年度に期待したい。写真No.1は水位が低下した河口中州。 写真No.2は国土交通省黒部川出張所により、繁殖保護のため案内板及びロープによる立ち入り禁止区域の設定が毎年実施されている。

調査地名：黒部川河口・中州

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[不明]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[富山湾]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[増水による水没・鮎つり・人のいたずら]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[神通川中州]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 川尻川河口

調査期日		5月22日	6月13日	6月20日	6月26日	6月29日
開始時間		6:50	6:00	5:40	17:00	16:30
終了時間		7:40	8:00	8:00	17:30	16:50
天候、風		晴	雨	曇・小雨・強風	霧	曇り
個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0	0	0
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0	0	0	0	0
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)	0	0	0	0	0
	個 体 数 の 合 計	0	0	0	0	0
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	果 数 の 合 計					
死 体 等 確 認	成鳥	0	0	0	0	0
	幼鳥	0	0	0	0	0
	雛	0	0	0	0	0
	卵(放棄された卵数)	0	0	0	0	0
	その他・不明	0	0	0	0	0
特記事項		カモ類がほとんど 渡去	北陸地方梅雨入 り	台風6号通過 干潟にウミネコ増 加	干潟高潮	干潟高潮 キツネが巣を作っ ている
昨年との環境の変化		川尻河口を巡り湾岸道路が昨年開通、車の往来激しい。 河口にキツネが営巣、干潟をのこのこ歩く。				

調査地名: 川尻川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河口干潟]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[七尾西湾]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[増水による水没、キツネの繁殖]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:天竜川・三峰川合流地点

調査期日		5月27日	6月11日	7月11日		
開始時間		10:00	8:00	10:00		
終了時間		10:30	9:00	10:30		
天候、風		晴	晴	雨・微風		

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計					

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巢 数 の 合 計		0	0	0	0

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化					

調査地名：天竜川・三峰川合流地点

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川敷・河川中州]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[レクリエーション]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：長野市川中島鉄橋～村山橋(犀川・千曲川)

調査期日	5月16日	5月20日	6月11日	6月20日	7月5日
開始時間	9:00	11:00	9:10	10:00	10:00
終了時間	9:40	11:30	10:00	11:00	11:00
天候、風	晴	晴	曇	晴	晴

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計					

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計	0	0	0	0	0

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	村山橋上流200m で営巣の情報が あるが、土砂は除 去され確認でき ず。				
昨年との環境の変化	今年もコアジサシの繁殖は調査区内では見られない、個体の確認も できなかった。				

調査地名：長野市川中島鉄橋～村山橋(犀川・千曲川)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約17年前、1986年より繁殖調査開始]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[] 水系名[犀川・千曲川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・増水による水没・河川工事の不備]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 長良川中流 岩倉町

調査期日		4月27日	5月25日	6月9日		
開始時間		9:30	8:30	11:00		
終了時間		10:30	9:30	12:00		
天候、風		晴	曇	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	5		5		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	5		5		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	岐阜市金華橋より下流、中州や河原を調査するがコロニーは発見できなかった。 造成地にもコロニーは無く、本年は長良川流域に繁殖地は無いと判断した。				

調査地名：長良川中流 岩倉町

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川敷

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約6年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[20]m 水系名[長良川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[わからない

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 揖斐川中流

調査期日	5月25日	6月15日			
開始時間	10:00	9:00			
終了時間	12:00	10:30			
天候, 風	曇	曇			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	約50	約40			
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	50	40			

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	11				
	2卵	11				
	3卵	18				
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計	40				

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項		6月上旬にはヒナが確認されているが、今回まったく見あたらなかった。			
昨年との環境の変化	昨年は本場所にコロニーはなかった。 冬期河道掘削で治水上の石積みが出現し、修復された細長い場所にコロニーができていた。 6月上旬にヒナが確認されていたが、6月中旬に調査したときは1羽も見かけなかった。 陸続きのためイタチやカラスに捕食された可能性がある。				

調査地名: 揖斐川中流

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[治水ブロック

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[初めて

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[揖斐川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[不明、イタチやカラスの可能性がある

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[わからない

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 富士川河口

調査期日	5月30日				
開始時間	13:35				
終了時間	14:05				
天候、風	南東の風風力3				

個 体 数 内 訳	成鳥の数	190			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0			
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)				
	個体数の合計	180			

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣				
	1卵	5			
	2卵	26			
	3卵	10			
	その他	0			
	卵と雛がいる巣			0	
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巣			0	
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
	巣数の合計	41			

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵(放棄された卵数)				
	その他・不明				

特記事項	隣接する場で工 事の予定あり、変 更していただく。 台風4号の出水に より全て流され る。				
昨年との環境の変化					

調査地名: 富士川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[不明

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[10]m 水系名[富士川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[増水による水没

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 田子の浦港

調査期日					
開始時間					
終了時間					
天候, 風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数				
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)				
	個体数の合計				

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵 (放棄された卵数)				
	その他・不明				

特記事項					
------	--	--	--	--	--

昨年との環境の変化	今年は繁殖せず。				
-----------	-----------------	--	--	--	--

調査地名: 田子の浦港

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0m 天竜川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 豊岡林野辺

調査期日	5月中旬から	7月下旬			
開始時間					
終了時間					
天候, 風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個体数の合計					

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計	0	0	0	0	

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	今年は繁殖せず。				

調査地名：豊岡林野辺

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[昔から]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0m 天竜川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(4駆)等, 捕食者, 増水による水没。]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 浜松市鶴見町(天竜川JR東海道線南)

調査期日	5月中旬から	7月下旬			
開始時間					
終了時間					
天候, 風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計					

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計		0	0	0	0

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
------	--	--	--	--	--

昨年との環境の変化	今年繁殖せず。
-----------	---------

調査地名：浜松市鶴見町(天竜川JR東海道線南)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[不明

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0 天竜川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(哺乳動物?), 増水による水没。

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[わからない すぐ上の大きな中州の柳を取り払って整地をするので、是:]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：掛塚橋北(天竜川)

調査期日	5月25日	6月5日	6月23日	7月4日	
開始時間	10:50	14:00	14:20		
終了時間	12:00	16:00	16:40		
天候、風	晴、強風	晴・弱風	曇後小雨		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	10	8	8		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	10	8	8		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵	1	2	1		
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計		1	2	1	

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項				冠水全減	
昨年との環境の変化	わざわざコアジサシのコロニーのために重機をやとって造成したのに、 昨年ほどは利用してくれなかった。				

調査地名: 掛塚橋北(天竜川)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[以前から時々]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0m] 水系名[天竜川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(4駆等), 捕食者(カラス), 草本類の繁茂, 増水による]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
今年も嵩上げ造成したが台風などで削られたので、また嵩上げ造成を行う予定。
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:湖西市白須賀

調査期日	6月6日	7月14日			
開始時間	12:40	15:00			
終了時間	13:10	15:20			
天候、風	晴 弱風	曇			

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計					

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
------	--	--	--	--	--

昨年との環境の変化	今年は繁殖せず。 海岸の汀線が後退(台風などで毎年貧弱になる)
-----------	--

調査地名：湖西市白須賀

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[6～7年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0 遠州灘

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:新居町海岸

調査期日	6月6日	7月14日			
開始時間	13:25	15:35			
終了時間	14:00	15:55			
天候、風	晴 弱風	曇			

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計					

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	0	0			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
------	--	--	--	--	--

昨年との環境の変化	今年は繁殖せず。 海岸の汀線が後退(台風などで毎年貧弱になる)
-----------	--

調査地名: 新居町海岸

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[6～7年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0 遠州灘

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 浜松市庄和町(中開地区)

調査期日	5月22日	6月4日	6月9日		
開始時間	10:00	17:00	16:40		
終了時間	12:15	18:15	17:50		
天候、風	晴のち曇	晴	晴、強風		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	200	35	4		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	200	35			

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣			2		
	1卵	12	20			
	2卵	46	10			
	3卵	34	6			
	その他	1				
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計	93	36	2		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項		新規登録は17巣。前回 登録93のうち卵が壊っ ていたのは18巣、うち1 2巣で卵数が減少してい た。さらにそのうち2巣は 明らかに放棄されてい た。	抱卵体勢2のみ、この後 消滅。原因は不明、哺 乳動物とは考えられな いが、カラスが侵入した 現場も目撃していない。 卵殻が一個しか落ちて いなかったり、巣数が 減っていったりしたところ からは、カラスと考える のが妥当か？		
昨年との環境の変化					

調査地名：浜松市庄和町(中開地区)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[2004.4オープンの国際花博の駐車場]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[7年まえからたまに]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0m] 水系名[浜名湖]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・カラス・草本類の繁茂・増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い。駐車場に使用されるため。代替地を隣接地に設けるよ]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：豊田町中野戸(天竜川東名高速南)

	6月6日	6月23日	7月2日		
開始時間	10:40	16:55	11:10		
終了時間	11:50	17:55	12:10		
天候、風	晴・弱風	曇後小雨	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	400	100	60		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)			2		
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)		3	2		
	個体数の合計	400	100	60		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢	全て合わせて	全て合わせて	全て合わせて		
	1卵					
	2卵	203	44	17		
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢数の合計		203	44	17	

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項		6/8以降たびたびハシブ トガラスに卵を捕食され 巣・卵・雛ともに減少し ている。	この日7/4に大雨翌水。 飛べる幼鳥2羽以外のヒ ナと卵は全て濡された。		
昨年との環境の変化	例年だとこの後に繁殖のやり直しをするのだが、今年は魚が以上に少ないせいと思われ るが、全て去ってしまった。 毎週投網で魚類調査もしているのでわかる。				

調査地名: 豊田町中野戸(天竜川東名高速南)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[昔から 毎年ではないが

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0m

水系名[天竜川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(カラス), 草本類の繁茂, 増水による水没

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する。

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 浜北市中瀬

調査期日	5月中旬から	7月下旬			
開始時間					
終了時間					
天候、風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計					

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
その他						
巣数の合計		0	0	0	0	0

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
------	--	--	--	--	--

昨年との環境の変化	今年繁殖せず。
-----------	---------

調査地名：浜北市中瀬

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0 天竜川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 豊田町池田

調査期日	5月中旬から	7月下旬			
開始時間					
終了時間					
天候, 風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数				
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)				
	個 体 数 の 合 計				

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巣数の合計		0	0	0	0	0

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵 (放棄された卵数)				
	その他・不明				

特記事項					
昨年との環境の変化	今年繁殖せず。				

調査地名：豊田町池田

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [河川中州 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [|] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [昔から 毎年ではないが |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[0 天竜川 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [|] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [|] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 御前崎港

調査期日		6月23日	6月27日	7月21日	8月19日	
開始時間		10:50	10:10	16:30	15:00	
終了時間		12:48	14:05	18:00	16:20	
天候, 風		曇り	晴れ	晴 風弱		
個 体 数 内 訳	成鳥の数	200	200	200	2	
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)			50	1	
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)		10	50*		
	個 体 数 の 合 計	200	210	300	3	
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他	全て合わせて80	全て合わせて90	全て合わせて10		
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他	全て合わせて10	全て合わせて20	全て合わせて10		
	その他					
巣 数 の 合 計		90	110	20		
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		コロニーの情報は 6月初旬に得てい たが、この日は既 にヒナがいた。	カラス対策用シェ ルター設置	シェルター追加 *このヒナは飛べ るまで成長したと 思われる。	最後のヒナが飛 べるようになった。	
昨年との環境の変化		港湾の浚渫土砂を埋立てている一隅にコロニーを形成した。埋め立てが進行している ので、今後のことはわからない。6月23日に御前崎土木事務所工事会社にコロ ニー保護をもういれ、6月27日に必要部分にロープ張りを行った。				

調査地名: 御前崎港

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[港湾の浚渫土砂を埋立て

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[昔から繁殖していたが、ここ7,8年ははんしょくしていなかった。

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[駿河湾

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:名古屋港稲永埠頭(10号地)

調査期日		5月28日	6月11日	6月21日	7月7日	
開始時間		15:45	13:30	13:00	13:00	
終了時間		18:51	17:00	16:30	16:00	
天候, 風		晴 弱	曇 弱	曇/雨 弱風	曇/晴 弱風	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	294±10	359±10	295±10	177±10	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)			234±10	196±10	
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)		31	39	5	
	個 体 数 の 合 計	294±10	390±10	568±20	378±20	
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	12	14	4	2	
	2卵	75	64	12	4	
	3卵	62	39	4		
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛		4		2	
	1卵2雛		4			
	2卵1雛		5			
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛		61	14	3	
	2雛		17	2		
	3雛		3			
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計		149	211	36	11	
死 体 等 確 認	成鳥		1	1	3	
	幼鳥			1	21	
	雛		3	7	5	
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項			調査終了後チュウヒが群れを襲いモビングしていた成鳥1羽を掴んでいた。	雛6羽と幼鳥1羽が固まって死んでいた。幼鳥の飛翔力は10m程である。		
昨年との環境の変化		飛びながら成鳥が幼鳥を見つけ地上で給餌するもの、地上で給餌去れた幼鳥が成鳥の後を追って飛んでいくものなどがあつた。 ほとんどが亜成鳥に近い。 成鳥、幼鳥の数が減っているがすでに営巣地を離れていったのであろうか 幼鳥の死体が増えているが、雨の影響であらうか。 16:20頃チュウヒが幼鳥を掴んでいった。庄内川でチュウヒの繁殖が確認されている 成鳥と飛翔可能な幼鳥の数は移動が激しく正確に把握できない。 (7/7)				

調査地名：名古屋港稲永埠頭(10号地)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[埋立地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[終末場関連事業]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10]m 水系名[富山湾]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事、人のいたずら、草本類の繁茂、散歩者]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 宮川河口

調査期日	5月17日	5月31日			
開始時間	9:00	10:00			
終了時間	12:00	10:30			
天候、風	曇	雨			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	0	0			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計	0	0			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	昨年よりさらに三角州が侵食され小さくなっている。 三角州に釣り客が渡りレクリエーションの場として利用している。 三木曾干拓地付近で採餌行動の親鳥(5,6羽)を見るが愛知県の実地地 か不安定だけれどある。300羽程と聞いている。 伊勢湾西海岸での繁殖地は見つかりません。				

調査地名: 宮川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州・排砂地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[平成9～11年]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[木曾三川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(四駆等)・野犬]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[不可能]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 広島市出島埋立地

調査期日		5月17日	6月15日	7月6日		
開始時間						
終了時間						
天候, 風						

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計					

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
巢 数 の 合 計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	出島沖は草地化により2003年コロニー消失。その他の調査地①大竹新港埋立②五日市沖埋立③海田湾埋立④光市阿賀埋立⑤竹原市吉名・三井鉱山廃土捨て場、繁殖なし。				

調査地名：広島市出島埋立地

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[3年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[草本類の繁茂]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い(草地以外は土地利用)]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 余木崎海岸

調査期日	5月25日	6月25日	7月25日		
開始時間	10:00	10:00	10:00		
終了時間	12:00	12:00	12:00		
天候, 風	晴曇り	晴	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数		1			
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)		1			
	個体数の合計					

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	海上を飛んでいた。	海上を飛んでいた。	海上を飛んでいた。		
昨年との環境の変化	余木崎は愛媛県との境界であり、その先端は山林が突出し、防潮堤の外側の砂浜で、海は岩石が散在する。春～夏にかけてアオバトが10～50羽の群れで岩石に止まり、海水を飲みに来るので、全国的にも有名である。				

調査地名: 余木崎海岸

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[海上]

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[不明]

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[海]

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い]

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 重信川河口

調査期日		5月20日	6月12日			
開始時間		7:00	6:00			
終了時間		8:30	9:00			
天候、風		晴 弱	晴後小雨			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	8	0		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0	8	0		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	中州はゴミ、雑草 人、犬、カラスなど から営巣できそう な環境ではない。 海上では8羽の飛 翔を見るが、霧で 飛び去った方向を 見失う。海岸線 3km位裸地を探す が営巣地を発見 できなかった。			
昨年との環境の変化				

調査地名: 重信川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州・砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明、散発的に1,2巢]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[重信川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス、野犬)・草本類の繁茂・人の立ち入り]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 重信川出合(中流域)

調査期日	5月22日	6月12日			
開始時間	7:00	10:10			
終了時間	8:05	11:10			
天候, 風	晴 微	曇			

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個体数の合計					

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巣数の合計		0	0			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	昨年は台風もなく 中州は雑草の繁 茂で裸地はなく繁 殖できる環境では ない。				
昨年との環境の変化	01年度は上記の場所で繁殖に入った。野球場の臨時駐車場は建物の工事で全く営 巣出来る状態ではない。				

調査地名: 重信川出合(中流域)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[10から20年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[重信川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(カラス、野犬)・草本類の繁茂・増水による水没

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 室川河口(燧2号埋立地)

調査期日		5月28日	6月22日			
開始時間		8:15	10:00			
終了時間		10:10	11:00			
天候, 風		晴 微風	晴			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0			
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	0	0			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計	0	0			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	昨年よりも雑草(イタドリ、セイタカアワダチソウ、ヨモギ等)が丈も高く繁茂していてキジが生息している環境になっている。				

調査地名: 室川河口(燧2号埋立地)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地、工事用地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[10年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10~400]m 水系名[室川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[草本類の繁茂]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性はない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 加茂川河口(古川橋)

調査期日		5月28日	6月22日			
開始時間		6:30	11:30			
終了時間		8:00	13:00			
天候、風		晴 微風	くもり			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	0	0			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計	0	0			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	昨年よりやや雑草の丈が高く範囲が広がっている。				

調査地名: 加茂川河口(古川橋)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約10年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[加茂川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス)・草本類の繁茂]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 響灘埋立地

調査期日		5月24日	6月14日	7月5日		
開始時間		13:30	14:00	14:00		
終了時間		17:00	17:30	17:00		
天候、風		曇 弱風	曇 弱風	曇 弱風		
個 体 数 内 訳	成鳥の数	158	356	71		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)		2			
	個 体 数 の 合 計	158	358	71		
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	19	13	3		
	2卵	15	80	1		
	3卵		18			
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛		1			
	2卵1雛		3			
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛		4			
	2雛		5			
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計		34	124	4		
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛		8	7		
	卵(放棄された卵数)		16	9		
	その他・不明					
特記事項		求愛給餌がみられコロニー形成の 前期段階と思われる。	巣は多数見つけられたが、長雨や 大雨の影響かヒナ の数は少なく死 体や流された卵を 多く確認した。	前回調査より今回調査 の間も雨天が続き卵や ヒナの生育に大きな影 響を与えたのかヒナは1 羽も確認されなかった。		
昨年との環境の変化		埋立地に風力発電の風車が10基設置されていた。昨年のコロニーがあった場所にも風車ができており、今年は埋立地最西端に残るわずかな池の近くにコロニーは形成された。捕食者はハシブトガラスで調査中に6~10羽が周辺で様子をうかがっていた。長雨や大雨で卵やヒナの生育が著しく影響を受けたと思われる。				

調査地名：響灘埋立地

アンケートにお答えください

- | | |
|---------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [造成地 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。 | |
| [湾岸施設・工事用地 |] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [不明 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[10]m 水系名[響灘 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [造成工事・捕食者(野犬、カラス)・草本類の繁茂 |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [可能性は低い |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 吉富漁港

調査期日	5月22日	6月2日	7月13日		
開始時間	12:50	11:50	12:10		
終了時間	13:00	12:00	12:20		
天候, 風	晴後曇	晴れ	曇		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	0	0	0		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計	0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
------	--	--	--	--	--

昨年との環境の変化	裸地の部分がなくなる。(アスファルト舗装)その他にスポーツ施設(野球場)ができる。
-----------	---

調査地名: 吉富漁港

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[漁港]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[10年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[325]m 水系名[山国川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・アスファルト舗装]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 菊池川(滑石漁港)

調査期日		6月3日	6月4日	6月27日	7月7日	
開始時間		11:00	10:30	11:30	12:15	
終了時間		12:00	11:45	12:15	13:15	
天候、風		晴	晴	雨	晴一時雨	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	38	55	48	103	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				3	
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)				2	
	個 体 数 の 合 計	38	55	48	108	
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	13	13	18	15	
	2卵	18	18	24	21	
	3卵	1	10	1	2	
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛			1		
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計		32	41	44	38	
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)			5	7	
	その他・不明					
特記事項						
昨年との環境の変化						

調査地名: 菊池川(滑石漁港)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[港

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[2年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[100]m 水系名[菊池川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[人のいたずら

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 熊本港

調査期日	6月4日	6月27日	7月7日		
開始時間	8:45	12:15	10:00		
終了時間	9:20	14:45	11:00		
天候、風	晴	小雨	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	10	13		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)		1		
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)				
	個体数の合計	10	14		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣				
	1卵	1			
	2卵		1		
	3卵				
	その他				
	卵と雛がいる巣				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巣				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
	巣数の合計	1	1		

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵(放棄された卵数)				
	その他・不明				

特記事項					
	工事中		工事中		
昨年との環境の変化					

調査地名: 熊本港

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[港

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約9～10年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[1000]m 水系名[白川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 余水埋立地

調査期日		5月22日	6月2日	6月15日	7月7日	7月13日
開始時間		11:35	10:10	11:20	11:00	11:00
終了時間		12:35	11:40	12:30	11:30	12:00
天候, 風		晴後曇	晴	曇	曇	曇

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個体数の合計					

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢数の合計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	終末処理場の建設が始まった。高がった土地が掘り下げられている。周囲はアシが繁茂している。				

調査地名: 余水埋立地

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[終末処理場]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[5年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[舞手川、天貝川、犬丸川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事、草本類の繁茂]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 八坂川河口

調査期日	5月12日	6月16日	7月22日		
開始時間	13:20	10:00	10:00		
終了時間	13:40	10:20	10:20		
天候, 風	くもり	くもり	晴れ		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0	0	0		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
その他						
巣 数 の 合 計	0	0	0			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	草本類の繁茂が進む。				

調査地名: 八坂川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分ければお書き下さい。

[工場

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[7年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[八坂川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[草本類の繁茂、捕食者(犬)

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 今津干拓

調査期日	5月22日	6月2日	6月15日	7月7日	7月13日
開始時間	11:00	9:30	11:00	10:40	10:40
終了時間	11:30	10:00	11:10	10:50	10:50
天候、風	晴後曇	晴	曇	曇	曇

個 体 数 内 訳	成鳥の数	3		2		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	3		2		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
	飛翔中のもの		飛翔中のもの		

昨年との環境の変化	敷地全体に工事がおよぶ。
-----------	--------------

Figure 1. The effect of the concentration of the inhibitor on the rate of polymerization of the monomer. The reaction conditions were: $[M] = 0.05 \text{ mol/L}$, $[AIBN] = 0.001 \text{ mol/L}$, $[I] = 0.001 \text{ mol/L}$, $[I] = 0.002 \text{ mol/L}$, $[I] = 0.004 \text{ mol/L}$, $[I] = 0.008 \text{ mol/L}$, $[I] = 0.016 \text{ mol/L}$, $[I] = 0.032 \text{ mol/L}$, $[I] = 0.064 \text{ mol/L}$, $[I] = 0.128 \text{ mol/L}$, $[I] = 0.256 \text{ mol/L}$, $[I] = 0.512 \text{ mol/L}$, $[I] = 1.024 \text{ mol/L}$, $[I] = 2.048 \text{ mol/L}$, $[I] = 4.096 \text{ mol/L}$, $[I] = 8.192 \text{ mol/L}$, $[I] = 16.384 \text{ mol/L}$, $[I] = 32.768 \text{ mol/L}$, $[I] = 65.536 \text{ mol/L}$, $[I] = 131.072 \text{ mol/L}$, $[I] = 262.144 \text{ mol/L}$, $[I] = 524.288 \text{ mol/L}$, $[I] = 1048.576 \text{ mol/L}$, $[I] = 2097.152 \text{ mol/L}$, $[I] = 4194.304 \text{ mol/L}$, $[I] = 8388.608 \text{ mol/L}$, $[I] = 16777.216 \text{ mol/L}$, $[I] = 33554.432 \text{ mol/L}$, $[I] = 67108.864 \text{ mol/L}$, $[I] = 134217.728 \text{ mol/L}$, $[I] = 268435.456 \text{ mol/L}$, $[I] = 536870.912 \text{ mol/L}$, $[I] = 1073741.824 \text{ mol/L}$, $[I] = 2147483.648 \text{ mol/L}$, $[I] = 4294967.296 \text{ mol/L}$, $[I] = 8589934.592 \text{ mol/L}$, $[I] = 17179869.184 \text{ mol/L}$, $[I] = 34359738.368 \text{ mol/L}$, $[I] = 68719476.736 \text{ mol/L}$, $[I] = 137438953.472 \text{ mol/L}$, $[I] = 274877906.944 \text{ mol/L}$, $[I] = 549755813.888 \text{ mol/L}$, $[I] = 1099511627.776 \text{ mol/L}$, $[I] = 2199023255.552 \text{ mol/L}$, $[I] = 4398046511.104 \text{ mol/L}$, $[I] = 8796093022.208 \text{ mol/L}$, $[I] = 17592186044.416 \text{ mol/L}$, $[I] = 35184372088.832 \text{ mol/L}$, $[I] = 70368744177.664 \text{ mol/L}$, $[I] = 140737488355.328 \text{ mol/L}$, $[I] = 281474976710.656 \text{ mol/L}$, $[I] = 562949953421.312 \text{ mol/L}$, $[I] = 1125899906842.624 \text{ mol/L}$, $[I] = 2251799813685.248 \text{ mol/L}$, $[I] = 4503599627370.496 \text{ mol/L}$, $[I] = 9007199254740.992 \text{ mol/L}$, $[I] = 18014398509481.984 \text{ mol/L}$, $[I] = 36028797018963.968 \text{ mol/L}$, $[I] = 72057594037927.936 \text{ mol/L}$, $[I] = 144115188075855.872 \text{ mol/L}$, $[I] = 288230376151711.744 \text{ mol/L}$, $[I] = 576460752303423.488 \text{ mol/L}$, $[I] = 1152921504606846.976 \text{ mol/L}$, $[I] = 2305843009213693.952 \text{ mol/L}$, $[I] = 4611686018427387.904 \text{ mol/L}$, $[I] = 9223372036854775.808 \text{ mol/L}$, $[I] = 18446744073709551.616 \text{ mol/L}$, $[I] = 36893488147419103.232 \text{ mol/L}$, $[I] = 73786976294838206.464 \text{ mol/L}$, $[I] = 147573952589676412.928 \text{ mol/L}$, $[I] = 295147905179352825.856 \text{ mol/L}$, $[I] = 590295810358705651.712 \text{ mol/L}$, $[I] = 1180591620717411303.424 \text{ mol/L}$, $[I] = 2361183241434822606.848 \text{ mol/L}$, $[I] = 4722366482869645213.696 \text{ mol/L}$, $[I] = 9444732965739290427.392 \text{ mol/L}$, $[I] = 18889465931478580854.784 \text{ mol/L}$, $[I] = 37778931862957161709.568 \text{ mol/L}$, $[I] = 75557863725914323419.136 \text{ mol/L}$, $[I] = 151115727451828646838.272 \text{ mol/L}$, $[I] = 302231454903657293676.544 \text{ mol/L}$, $[I] = 604462909807314587353.088 \text{ mol/L}$, $[I] = 1208925819614629174706.176 \text{ mol/L}$, $[I] = 2417851639229258349412.352 \text{ mol/L}$, $[I] = 4835703278458516698824.704 \text{ mol/L}$, $[I] = 9671406556917033397649.408 \text{ mol/L}$, $[I] = 19342813113834066795298.816 \text{ mol/L}$, $[I] = 38685626227668133590597.632 \text{ mol/L}$, $[I] = 77371252455336267181195.264 \text{ mol/L}$, $[I] = 154742504910672534362390.528 \text{ mol/L}$, $[I] = 309485009821345068724781.056 \text{ mol/L}$, $[I] = 618970019642690137449562.112 \text{ mol/L}$, $[I] = 1237940039285380274899124.224 \text{ mol/L}$, $[I] = 2475880078570760549798248.448 \text{ mol/L}$, $[I] = 4951760157141521099596496.896 \text{ mol/L}$, $[I] = 9903520314283042199192993.792 \text{ mol/L}$, $[I] = 19807040628566084398385987.584 \text{ mol/L}$, $[I] = 39614081257132168796771975.168 \text{ mol/L}$, $[I] = 79228162514264337593543950.336 \text{ mol/L}$, $[I] = 158456325028528675187087900.672 \text{ mol/L}$, $[I] = 316912650057057350374175801.344 \text{ mol/L}$, $[I] = 633825300114114700748351602.688 \text{ mol/L}$, $[I] = 1267650600228229401496703205.376 \text{ mol/L}$, $[I] = 2535301200456458802993406410.752 \text{ mol/L}$, $[I] = 5070602400912917605986812821.504 \text{ mol/L}$, $[I] = 10141204801825835211973625643.008 \text{ mol/L}$, $[I] = 20282409603651670423947251286.016 \text{ mol/L}$, $[I] = 40564819207303340847894502572.032 \text{ mol/L}$, $[I] = 81129638414606681695789005144.064 \text{ mol/L}$, $[I] = 162259276829213363391578010288.128 \text{ mol/L}$, $[I] = 324518553658426726783156020576.256 \text{ mol/L}$, $[I] = 649037107316853453566312041152.512 \text{ mol/L}$, $[I] = 1298074214633706907132624082305.024 \text{ mol/L}$, $[I] = 2596148429267413814265248164610.048 \text{ mol/L}$, $[I] = 5192296858534827628530496329220.096 \text{ mol/L}$, $[I] = 10384593717069655257060992658440.192 \text{ mol/L}$, $[I] = 20769187434139310514121985316880.384 \text{ mol/L}$, $[I] = 41538374868278621028243970633760.768 \text{ mol/L}$, $[I] = 83076749736557242056487941267521.536 \text{ mol/L}$, $[I] = 16615349947311448411297$

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[ダイハツ自動車工場]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[5年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[犬丸川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 中津港

調査期日	5月22日	6月2日	6月15日	7月7日	7月13日
開始時間	11:35	10:10	11:20	11:00	11:00
終了時間	12:35	11:40	12:30	11:30	12:00
天候, 風	晴後曇	晴	曇	曇	曇

個 体 数 内 訳	成鳥の数	93	123	88	6	8
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	93	123	88	6	8

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣			2		
	1卵		2			
	2卵					
	3卵					1
	その他					*1
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項			前回の巣はなくなっている	A地点のみ	* 卵の割れたものが一つあるのみ
------	--	--	--------------	-------	------------------

昨年との環境の変化	中津港拡張のため新しく埋め立てられた部分がある。(余水埋立地と隣接地) 6月に入ってから雨が多く裸地が水没する。				
-----------	---	--	--	--	--

調査地名: 中津港

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[港

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[本年より

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

]m

水系名[舞手川、天貝川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事、人のいたずら、雨水による水没

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[わからない

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 木崎海岸

調査期日		5月27日	6月3日	6月23日	7月8日	
開始時間		9:18	14:33	12:30	14:35	
終了時間		10:00	15:30	13:15	15:30	
天候、風		曇り	晴	曇り	晴	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	4	12	154	125	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				10	
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)				2	
	個 体 数 の 合 計	4	12	154	137	
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵			10	13	
	2卵			24	27	
	3卵			7	4	
	その他			1		
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛				1	
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巣 数 の 合 計				42	45	
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)			13	2	
	その他・不明					
特記事項			求愛給餌行動を する。			
昨年との環境の変化		繁殖地に変化なし。 水上バイクは本年は少ない。捕食者はハシボソガラス、トビで各1,2羽である。				

調査地名: 木崎海岸

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[5年前]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[清武川]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(ハシボソガラス・トビ)・強風、強雨]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[新富町一ツ瀬川河口域]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:宮崎市郡司分松崎海岸

調査期日		5月27日	6月1日	6月19日	7月8日	
開始時間		10:15	15:25	15:30	15:40	
終了時間		11:00	16:20	16:00	15:56	
天候, 風		曇	曇	曇	晴	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	109	293	27		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)			1		
	個 体 数 の 合 計	109	293	28		
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵			2	2	
	2卵			9		
	3卵			2		
	その他			4	1	
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛			1		
	1卵2雛				1	
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛				1	
	2雛				1	
	3雛				1	
	その他					
	その他					
	巣 数 の 合 計	0	0	18	7	
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項						
昨年との環境の変化		打つ上げゴミの堆積あり、人為に除去した。 木崎海岸の繁殖地を振り替えとして使用。				

調査地名：宮崎市郡司分松崎海岸

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10]m 水系名[清武川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(ハシボソガラス、トビ)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

環境省委託業務報告書
平成15年度定点調査報告書

平成16年3月14日

受託者 東京都杉並区和田 3-54-5
財団法人 日本鳥類保護連盟

